

# お確かめください あなたの地区の 避難場所



## 万一の災害から

# 防 災

### 8月30日

| 対象地区         | 避難場所                 |
|--------------|----------------------|
| 湯元地区         | 湯元県営駐車場              |
| 中宮祠地区        | 大平陸上競技場              |
|              | 歌ヶ浜駐車場<br>立木前駐車場     |
| 細尾地区         | 細尾児童公園               |
|              | 新細尾グラウンド             |
| 清滝地区         | 清滝小学校                |
|              | 大衆グラウンド              |
| 安良沢・久次良・花石地区 | 日光中学校                |
|              | 葛飾林間学校               |
|              | 安良沢小学校               |
|              | 日光高等学校               |
| 山内地区<br>西町   | 田母沢児童公園              |
|              | 安川町市営駐車場<br>旧日光小学校跡  |
| 東町地区         | 日光小学校                |
|              | 稲荷町グラウンド<br>相生町児童公園  |
| 所野地区         | 所野公園陸上競技場<br>所野公園野球場 |
| 小来川地区        | 旧小来川小学校跡             |

信機を配備する計画です。

これまで、市からの伝達方法は、「サイレン吹鳴」「広報車」あるいは「電話」などによるほかありませんでしたが、有線では断線や通信規制により通信が途絶える可能性があり、道路決壊などで通行不能となれば、広報車も活用できなくなることも考えられます。

しかし、今回、整備する防災無線システムでは、電波を利用するため、こうした心配は解消されるわけです。

## お知らせ 広報にも活用

これらの設備が完成すると災害時には、正確な情報や的確な避難誘導などが、市内全域に瞬時に伝達できるばかりでなく、日常の広報活動、例えば、雨天による運動会の延期など、緊急のお知らせや、一般の行事のお知らせなどにも活用できるわけで、市民福祉の向上にも幅広い効果が期待できます。

## 避難の心得



### どんなときに 避難するか

- ①初期消火に失敗し、燃え広がる危険性が大きいとき。
- ②市職員・警察官・消防職員の指示があったとき。
- ③テレビ・ラジオや市などの情報や周囲の状況などから避難の必要があると判断したとき。

### 避難の心得

#### 7か条

- ①避難する前に、もう一度火を確認かめて（ガスの元栓・電気のスイッチなど出火の原因となる箇所の安全を確認しましょう）
- ②各自が「緊急避難カード」を身につける（氏名・住所・連絡先・血液型などを記入し

たカードを用意しておきましょう）



- ③荷物は最少限のものに（印鑑や通帳等の貴重品・防災ずきんやセーター等の衣類・非常食・応急医薬品・ラジオ・懐中電灯等の非常持出品を準備しておきましょう）
- ④外出中の家族には連絡メモを残して
- ⑤避難は徒歩で（自動車やオートバイでの避難はかえって危険です）



- ⑥お年寄りや子供の手はしっかり握って（万一はぐれた場合の落合場所を、あらかじめ家族で確認しあっておきましょう）
- ⑦避難場所へ移動するとき、狭い道・塀ぎわ・川べりなどは避ける（日光市の避難場所は左上のとおりです。お宅から避難場所までの経路を家族そろって一度歩いて確かめましょう）